

# 一般質問…ここが論点

3月定例会

3月市議会定例会中、5日、6日の2日間で、5人の議員が会派を代表して質問し、4人の議員が個人質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、3月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも6月上旬の予定です。

蒲郡市政クラブ  
代表 中野 房子

金原市長の今後の市政  
運営に対する決意は

**問** 今年11月に2期目の任期が満了するが、引き続き市政運営を行う意思について確認する。

**答** 大変厳しい財政状況の中で、ここ数年間の取り組みが10年後、20年後の蒲郡の将来を決する正念場と考えている。市民の賛同と議員の支援が得られるなら、新たな視点に立った抜

本的な改革にチャレンジし、真に自立するまちづくりのため、引き続き市政運営の任にあたりたい。

合併に対する考え方は

**問** 東三河の合併が進展してきており、豊川市と宝飯郡が一つにまとまるとの報道もあるが、蒲郡の将来をどのように考えるか。

**答** 周辺市町の動向を見守りながら、このまま道州制まで現状でいくのか、東三河での合併を待つのか、西三河の構想に加わるのか、いろいろな選択肢がある中で、市民の意向を尊重しながら対応したい。

福祉の充実について

**問** 高齢化が進む本市において、少子化対策として重要な「ほほえみプラン21」の推進状況と「障害者支援センター」の今後の事業運営について伺う。

**答** 昨年6月に西部子育て支援センターを開設し

ており、低年齢児保育や児童クラブの拡充も行っている。また、みどり保育園は民営化に向け移管準備が進んでいる。19年度に障害者支援センターがオープンするが、障害者の相談支援と就労支援事業の業務を主にを行う予定である。

新消防庁舎の建設について

**問** 消防新庁舎ではどのような通信施設を考えているか。併設される防災コミュニティ施設とは何か。

**答** 発信地表示機能、音声合成功能、車両動態位置管理機能、地図検索機能を備えた通信施設を計画している。コミュニティ施設は防火・防災の学習の場として、基礎知識が習得できるスペースを設置したい。

鉄道高架関連事業と駅周辺整備について

**問** 今年で鉄道高架事業は最終年度を迎えるが、高架下利用と側道整備はどのように計画されているか。



整備の進む蒲郡駅

**答** 高架下利用について鉄道事業者と協議中だが、観光交流センター、駐輪場、防災倉庫、公衆トイレ等を考えている。また、今後約2kmの側道整備を予定している。南駅前広場は、植栽と照明灯等を整備して19年度にほぼ完成する。北駅前広場は、実施設計を行い、20年度に整備工事を行う計画である。

西浦地区での下水道整備計画は